

# 生活厳しい業者の願い届かず！

## 国保税の引き上げ中止請願は不採択に・・・沼田市議会

沼田市の国保を考える会（大竹正、野口意志雄両代表幹事）から沼田市議会6月定例会に提出されていた「国民健康保険税の引き上げ中止を求める請願書」は、14日に開催された民生福祉常任委員会で審査され、全会一致で「不採択」となりました。

請願の要旨は、「市が3月議会に国保税の平均10%を超える引き上げを提案しているが、地方での経済状況は依然として厳しく、格差社会の広がり、中小業者の営業と生活はますます厳しさが増している中で、「国保税の引き上げ」は生活に直接影響するので、今回の引き上げは中止してください。」というものです。

民生福祉常任委員会では、先に「国保税条例の改正議案」を審査し、「国保税引き上げ部分」について、施行日を平成30年4月1日にする「修正案」を全会一致採択し、その後に「請願」の審査を行いました。

「修正案」は、16日に開催される本会議に上程され、日本共産党市議団は反対しますが、「賛成多数」で採択される見通しです。ぜひ傍聴にお出かけ下さい。



## 安心できる年金制度を求める請願は趣旨採択に



3月議会に全日本年金者組合群馬県本部 田村照代委員長及び林マツ利根支部長の連名で提出され、継続審査になっていた「若者も高齢者も安心できる年金制度の実現を求める請願」は、14日の民生福祉常任委員会で審査され、全会一致で「趣旨採択」となりました。

「趣旨採択」の理由は、昨年3月議会にも同様の請願が提出され、「採択」となり、国にも意見書が提出されていることから、今回は意見書の提出を見送るというものです。



## 6月議会井之川博幸議員の一般質問報告

# 介護保険給付費ちょっぴり節約

介護保険の問題の一つは、高齢化がますます進展する中で、介護保険給付費が計画を超え大幅に増えるようなことがあれば、次期計画での介護保険料が大きく引き上げられるという心配があることです。

今回、井之川議員の一般質問で明らかになったことは、本市の介護保険第6期計画での介護保険給付費計画を平成27年度、28年度は1.2%ほど下まわっていることがわかりました。本市の場合、要支援の訪問・通所介護の総合事業への影響はH29年度からですので、介護予防が一定程度成果を上げていると思われませんが、受たい介護が受けられないというような場合もあることも考えられるので、そのような場合は、ぜひご意見をお寄せください。



## 7期に向けてアンケート調査を実施

平成30年度から32年度まで介護保険第7期の計画となり、本市では、「生き生き長寿のまちづくり計画」として策定されます。

井之川博幸議員は、「その計画作りの準備段階で、今までのようにアンケートなどを行うのか」と質しました。

市長は、「一般高齢者、居宅介護者及び施設入所者等を対象としたアンケート調査や事業者への意向調査等を実施し、本市の高齢者の現状と課題、さらには施設の整備計画を把握したいと考えている」と答えました。

◎東京都議選ご支援を！！

- \*東京のお知り合いに電話で支持をお願いして下さい。
- \*選挙資金のカンパも。

2017年6月18日 No.840

いのさんニュース

発行所沼田市下久屋町983 ☎23-1519

井之川博幸議員活動地域版部内資料